

# ローカルベンチャーの群れを育てる

## 岡山県西栗倉村の挑戦

株式会社 森の学校ホールディングス

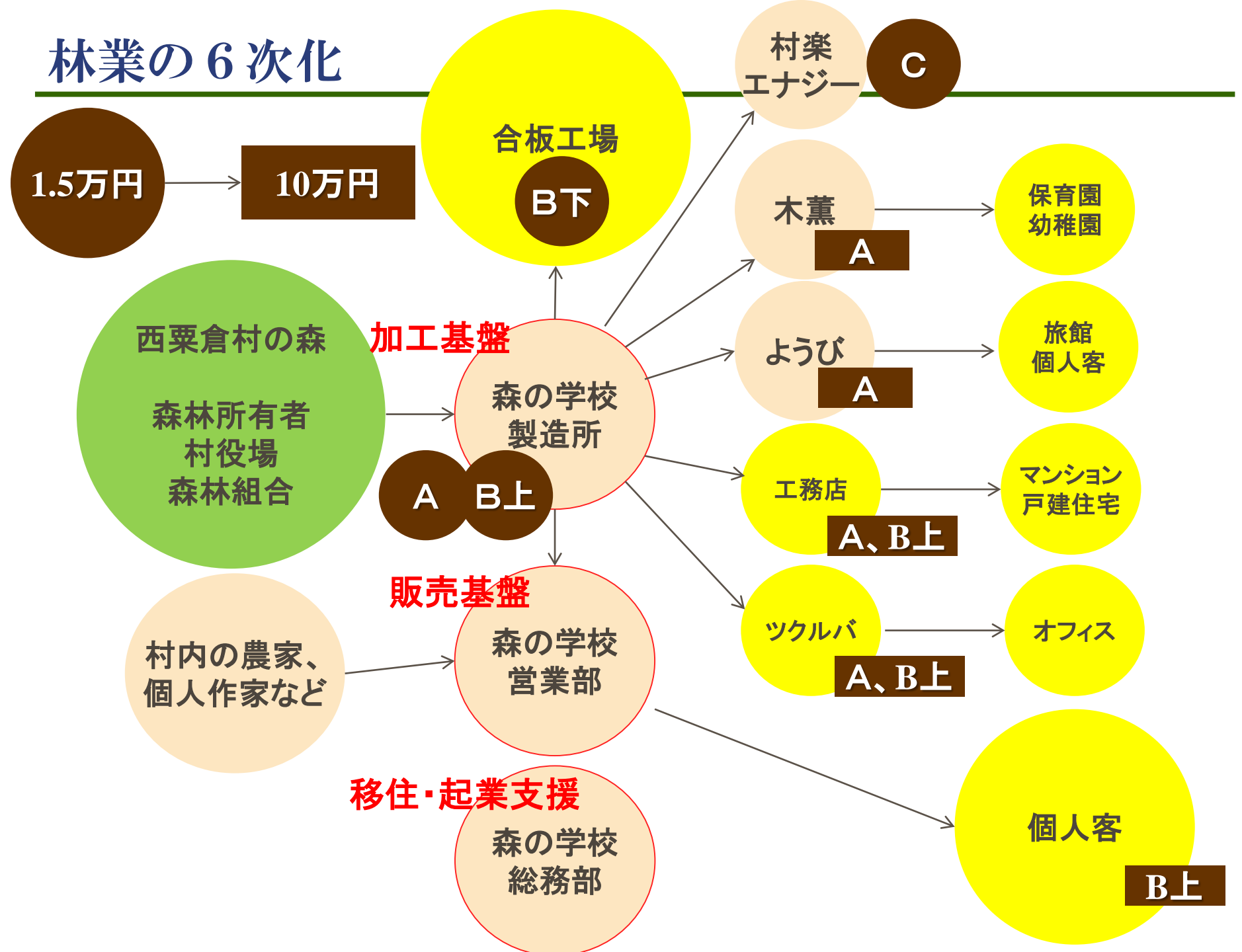
代表取締役社長 牧 大介



移住者100人以上  
ローカルベンチャー13社  
売上8億円増  
雇用117人増



# 林業の6次化





# 岡山県西栗倉村

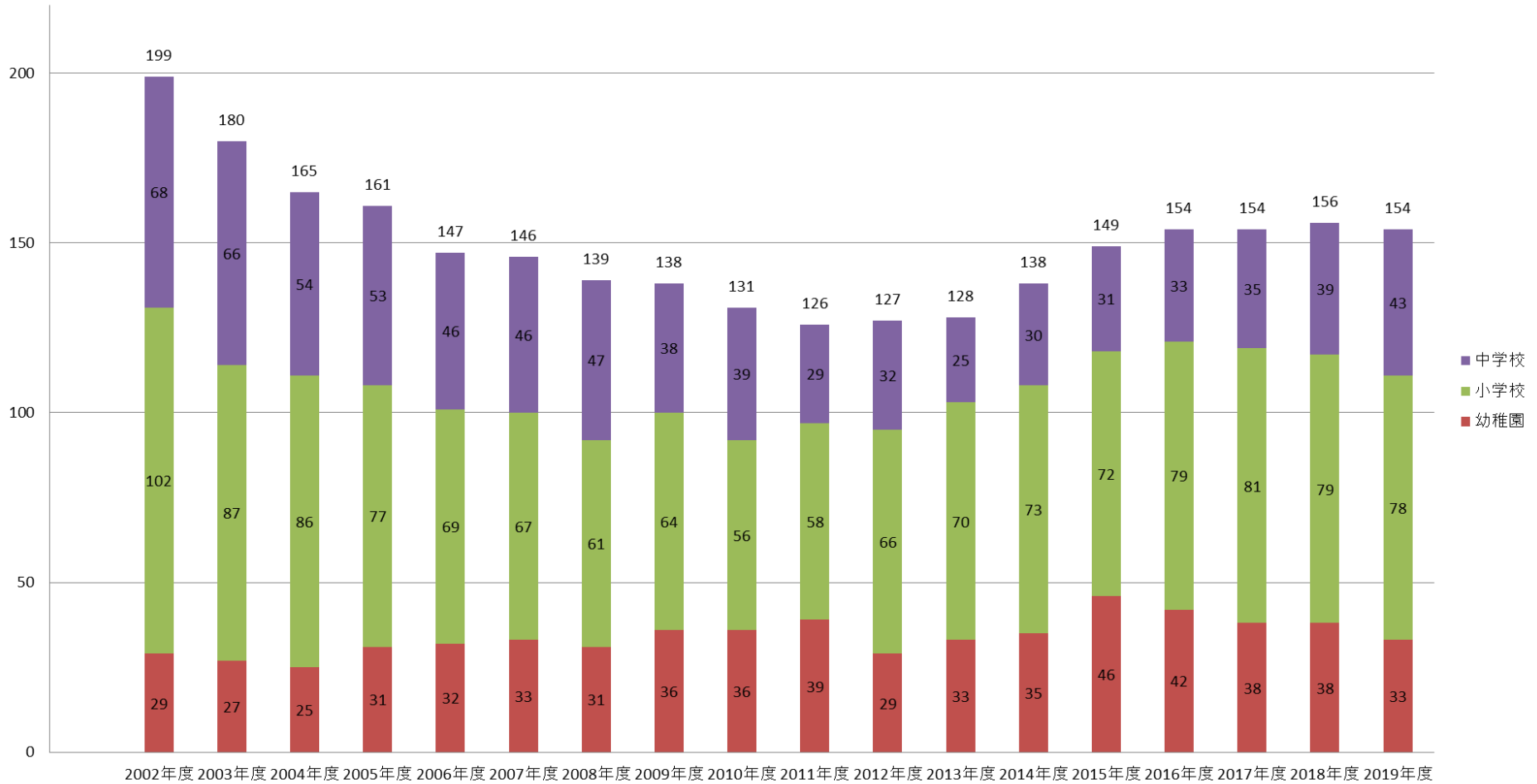
人口1472人 (2015)  
※実績値 (国調)

人口1442人 (2015)  
※社人研予測

# 回復してきている児童数

## 園児・児童・生徒数の推移

西粟倉村教育委員会調べ



合意形成をしない。

構造から変革することは  
痛みも伴う。

だから合意に基づく変革  
はできない。

誰かが始める

だから始まる



2006年

木の里工房 木薫

森林組合からの  
スピニアウト



# 2007年

---

## 村の人事部 雇用対策協議会



# 2008年 百年の森林構想 旗揚げ

地域には捨ててはいけないものがあります

約50年前に子や孫のために木を植えた人々の想い

その想いを大切にして、立派な百年の森林に育て上げる

そのためにあと50年

諦めずに村ぐるみで挑戦を続ける決意をしました

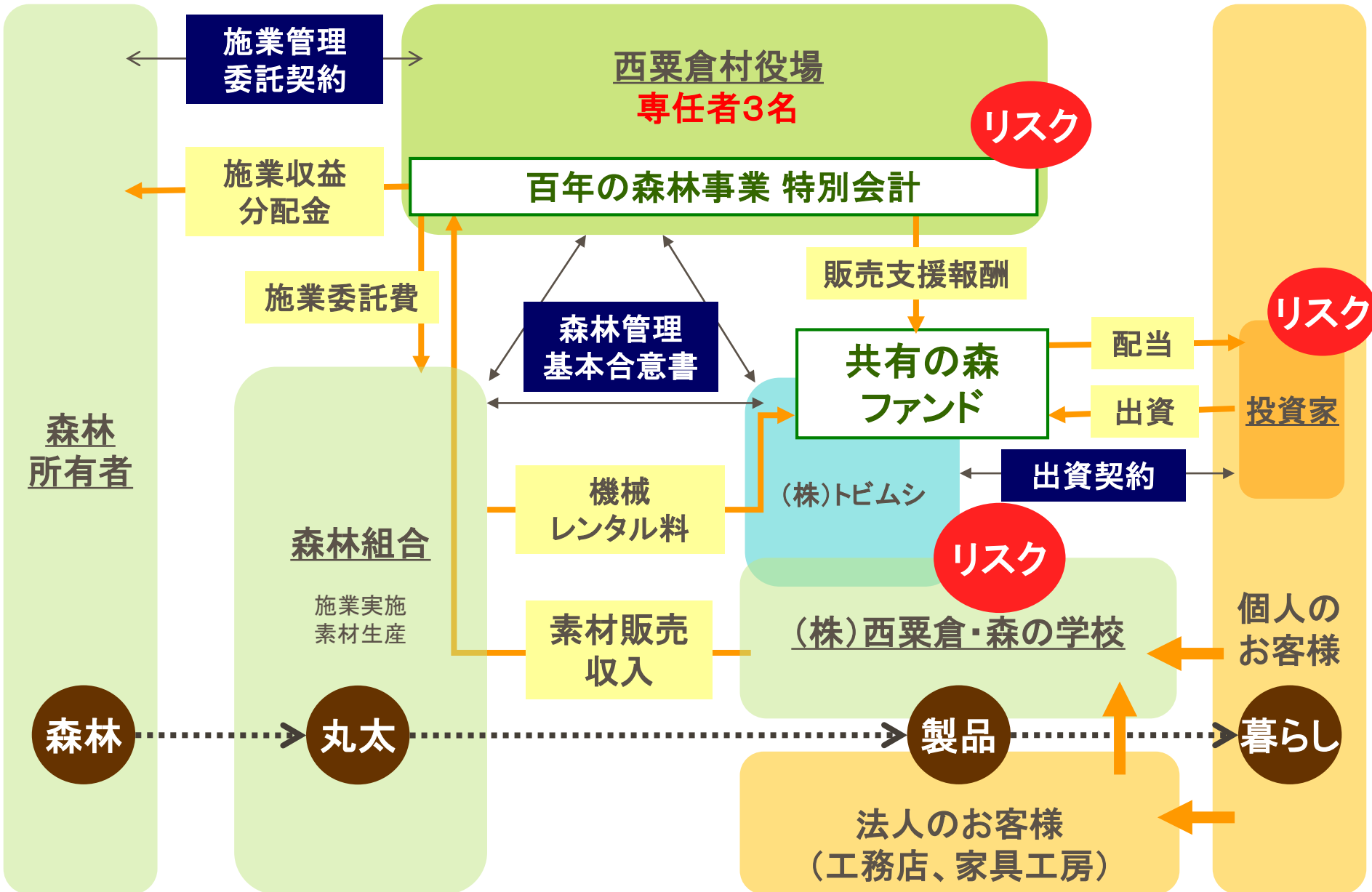
前西粟倉村長 道上正寿

(百年の森林構想ウェブサイトより)

50年かけて  
村をつくり直そう



# 2009年 百年の森林事業 開始



A hand is pointing to a specific location on a topographic map spread out on a table. The map shows contour lines and various geographical features. In the background, another map is partially visible, and a wooden desk with some papers is also seen.

1300人  
6000筆  
3000ha



神奈川県庁を辞めて……

好きなこと、面白そうなこと、  
やれる時にやってみようじゃないか！

# 植人 人づくり

あるもの探しよりも、やる人探し

**2011年** 村議会選挙 村長選  
移民政策が争点に

**2012年** 森の学校  
8400万円の赤字に



西栗倉村森の村協会のロゴ

2009年4月  
25歳



2010年

ニシアワー製造所稼働



# 2011年 ユカハリタイル 販売開始

## 賃貸住宅に住む人のための無垢床




2014年

30歳

2000万円/月



A man and a pregnant woman are sitting in a workshop, laughing joyfully. The man is on the left, wearing a brown jacket and glasses, with his hands resting on the woman's belly. The woman is on the right, wearing a blue hoodie and glasses, sitting in a red chair. The background shows a workshop with various tools and equipment.

木工房ようび  
大島夫妻  
1人→6人 + 1

酒うらら

インターン



山 館

日本酒  
東郷

東郷酒造

# 定住しなくて、

# いいんです。

西粟倉  
ローカル  
ベンチャー  
スクール

定住しなくていいんです。この村に住み続けてもらえたら、とってもうれしいです。でも、いいんです。必ず定住しなくても。自分の物語をこの村でしっかりと生きた。この村で精一杯の挑戦をやってみた。そのことは、村にとっても、あなたにとっても、きっと重要な意味を持つはずです。だから、その結果として、どこか離れた場所で暮らすことになったとしても、いいんです。この村を自分のふるさとだと思ってくれていたら。そしてたまに村に遊びに来てくれたら。

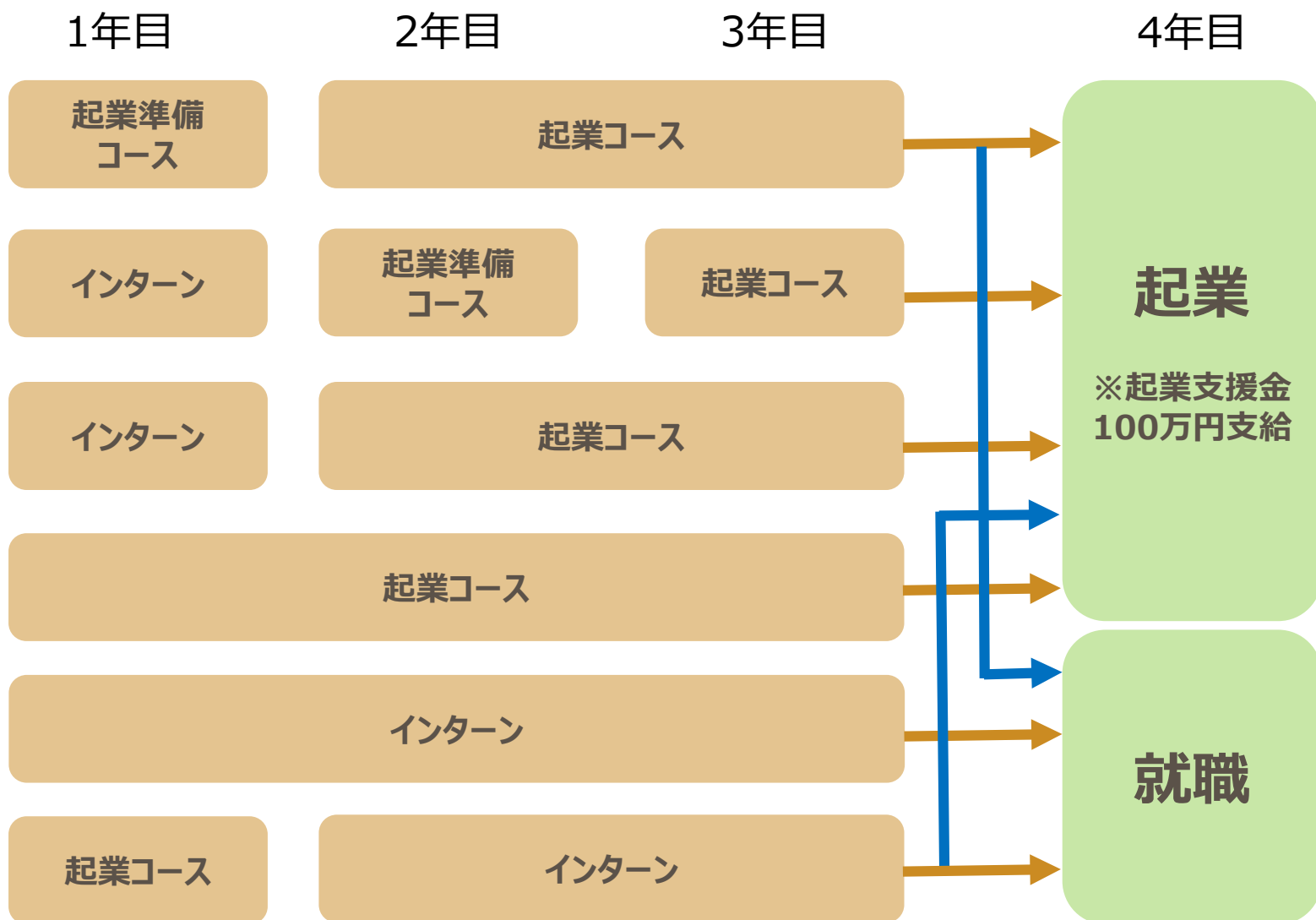
第2次募集 10/12締め切り・参加費無料



西粟倉ローカルベンチャースクール

ベンチャーによるベンチャー育成  
互いの可能性を引き出し合う場  
外部メンターの存在

# 協力隊制度を活用した人材育成 複数の入口と複数の出口







and when they had learned to swim they were glad that he was

# スイミー作戦



事業

事業

家業

家業

副業

家業

成長していく土壌

## 西粟倉村の特徴（まとめ）

---

- 十分な合意形成を経ずして推進された移民政策は、一時的な政治的混乱を引き起こした。しかし、児童数の増加という目に見える結果が事後的な地域合意を醸成し、移住者の受け入れとローカルベンチャー育成の流れを加速させた。
- 村役場職員の人数が限られている中で地域全体のパフォーマンスを高めていくため、民間企業へのアウトソースが積極的に進められてきた。また、ローカルベンチャー育成を進めること＝アウトソース先になりえる民間企業の育成になるという考え方が村役場内部に定着してきている。
- その結果として、民間主導で地域人事部機能が構築できており、地域全体としての人材採用・育成の能力が上がってきている。
- 西粟倉村では、「民間を使うことができる行政」と「行政を使うことができる民間企業」が育ってきている。

# ローカルベンチャー育成に関する課題（一般論）

## ■ 地域人事部機能の充実

地方創生には、エリア全体の人事戦略を考える司令塔が不可欠。地域おこし協力隊は、若者・よそ者を活用した人事戦略を検討する上で、貴重な人材輩出源となっているが、若者と地域関係者をコーディネートする司令塔不在のままでは、その多くも空振りに。必ずしも自治体自身が司令塔にふさわしいとは限らない。地域人事部の作り方・育て方が大きな課題。

## ■ 農地の宅地転用を容易に

稼ぐ農地よりも、自給のための農地として価値が高いのであれば、農地つきの宅地とする方が、住空間としての価値を高めることができる。西粟倉村では、宅地の不足がボトルネックになって移住者を増やせなくなっているが、転用できる農地が非常に少ない。

## ■ 地域VC機能の構築

創業間もないローカルベンチャーは、黒字転換するまで銀行融資を受けることはほぼ不可能。そのため小ぶりのローカルベンチャー企業ばかりとなる傾向がある。地域経済の牽引役となれるベンチャーが出現するためには、ローカルベンチャー企業にリスクマネーが投入できる環境整備が望まれる。